

相談概要報告

団体略称

報告日 2022年11月4日(金)

団体名 日本〇〇協会

担当者 根絶 太郎

JSPO登録者等処分規程第3条（遵守事項）に違反している可能性のある相談がありましたので、下記の通り、ご報告いたします。

■相談期日 2022年12月1日

■相談者情報 氏名(フリガナ) 相談 和子 (ソウダン カズコ)
年齢 45 被害者との関係 保護者

ブルダウン
・本人
・保護者
・知人・友人
・その他

その他特記事項
(被害者との関係等) 被害者・母

■被害者情報 氏名(フリガナ) 相談 花子 (ソウダン ハナコ)
年齢 17 所属 △△高等学校△△部 部員

その他特記事項
(所属等)

■行為者情報 氏名(フリガナ) スポ協 次郎 (スポキョウ ジロウ)
年齢 50 所属 △△高等学校 教諭 立場 監督

ブルダウン
・監督
・コーチ
・指導者
・役員
・スタッフ
・その他

その他特記事項
(行為者の立場詳細等) △△高等学校△△部 監督

※公認スポーツ指導者資格の有無… 有 ※スポーツ少年団登録の有無… 有

ブルダウン
・有
・無

ブルダウン
・有
・無
・不明

■相談内容

発生日 2022年11月1日(火)

発生場所 △△高等学校体育館

問題とされる
行動

練習試合中のコートサイドにて、スポ協次郎（行為者）は右手で相談花子（被害者）の左頬を1回平手打ちした。その直後、後ずさりした被害者に対し、さらに右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。その際、「死ね」と発言した。
また、2回目の平手打ちされた際に口の中を切り流血していたため、その日の夜病院に行ったところ、全治10日と診断された(診断書あり)。

【相談者への確認事項】

団体担当者は相談者に確認をしたら、□にチェック（✓）を入れてください。

ブルダウン
・✓

■事前確認事項（全てに☑が必須）

- ご相談内容は、本件調査および処分手続きを進める際の管轄団体である公益財団法人日本スポーツ協会および関連加盟団体等に対して共有されることを承諾している。
※ただし、個人情報保護法に基づき、ご本人の承諾なく、その他個人および団体への情報開示はいたしません。
- 処分手続きを希望する場合、処分を行う日本スポーツ協会は、民間組織であり、行政機関のような強制力を有していないため、「公認スポーツ指導者資格」、「スポーツ少年団登録」に対する「注意/厳重注意/資格停止(活動禁止)/資格取消」などを科すことになることを理解している。
※行為者の所属団体内における人事処分（降格・異動、部活担当者の配置換え等）や指導を改め謝罪させるなどの仲裁をすることはできないことを了承している。
- 処分手続きへ進む際には、実名にて手続きを進めることを承諾している。
- 公平性を保つという観点から、相談者(被害者)・行為者のいずれか片方の主張のみに沿って手続きを進めることはできません。必ず行為者に対してもヒアリングを行います。
ヒアリングの際には、具体的な行為内容を提示するため、相談者が特定される可能性がある事を承諾している。
- 事実関係の調査から処分決定に至るまでは一定の期間を要します。また、裁判などによる係争中の事案については、処分手続が進められない場合があることを承諾している。
- 相談者は処分手続きに進むことを希望している。
- 相談者に今後の処分手続きに関する流れを説明している。

■第三者からの通報の場合（どちらかに☑が必要）

- 被害者は処分手続きに進むことを希望している。
- 被害者が処分手続きに進むことを望んでいるか確認できていない。

【様式2/相談概要報告に対するJSP0回答】

事 務 連 絡
令和 ● 年 ● 月 ● 日

団体名 御中

公益財団法人日本スポーツ協会
暴力等相談室

相談概要報告への対応について（ご回答）

平素より当協会スポーツ推進事業に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、貴団体より、●年●月●日付でご報告いただきました相談概要につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

【文書識別番号】 JOA - 1 号

【本件対応検討結果】

取扱い対象

*後日、正式な事実調査依頼文書を送付いたしますので、引き続きご対応いただきますようよろしくお願いいたします。

取扱い対象外

*ご報告いただいた違反とされる行為概要を確認いたしましたが、当協会の倫理規程および登録者等処分規程における遵守事項違反に該当しないと判断いたしました。

従いまして、当協会において公認スポーツ指導者の処分手続き等はいりません。

なお、貴団体独自の資格や登録等への対応（処分等）につきましては、必要に応じて貴団体にてご対応ください。

以上

■ 本件に関する問い合わせ先

暴力等相談室：《担当者》《担当者》

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLIMPIC SQUARE

E-mail : cleansport@japan-sports.or.jp

団体名

事務局長 様

公益財団法人日本スポーツ協会
倫理・コンプライアンス委員会
調査・事実認定審議会
事実調査パネル ●●●●

公認スポーツ指導者資格保有者に係る事実調査について（お願い）

平素より当協会スポーツ推進事業に対し、ご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、20●●年●●月●●日付にて貴●●よりご報告がありました相談概要報告につきまして、反倫理的行為の事実があったのか否かをご確認いただく必要がある案件と判断いたしました。
つきましては、ご多用の折大変恐縮ではございますが、事実調査をいただき、同封の【様式4】調査結果報告書「反倫理行為（暴力・体罰等）に関する確認事項」をご提出いただきますようお願いいたします。

記

1. 依頼事項

(1) 審査対象者

スポ協 次郎 氏 【 東京都、 52歳 1970年6月9日生 男性 】

- | | |
|--|---|
| ①公認スポーツ指導者 <input checked="" type="checkbox"/> | ②スポーツ少年団登録者 <input checked="" type="checkbox"/> |
| (1)登録番号： 01234567 | (1)登録番号： S01234567 |
| (2)保有資格： 公認〇〇コーチ | (2)登録単位団： 相談室スポーツ少年団 |
| (3)有効期限： 2026年3月31日 | (3)登録区分： 指導者 |
| | (4)有効期限： 2023年3月31日 |

(2) 調査対象事実（事実調査の対象として申し立てのあった内容）

2022年11月1日、△△高等学校体育館で行われた練習試合中のコートサイドにて、スポ協次郎（行為者）は右手で相談花子（被害者）の左頬を1回平手打ちした。その直後、後ずさりした被害者に対し、さらに右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。その際、「死ね」と発言した。
また、2回目の平手打ちされた際に口の中を切り流血していたため、その日の夜病院に行ったところ、全治10日と診断された（診断書あり）。

(3) 現時点で存する証拠

証拠の有無 あり
相談者から提出された動画、診断書

(4) 報告期限

202●●年●●月●●日（●）

※上記期限までに報告が難しい場合は、JSP0暴力等相談室までご連絡ください。

2. 留意事項

相談者へご連絡いただき、くれぐれも二次被害が生じないよう慎重に、今後の事案確認の取り進め方についてご確認いただくとともに、被害者との面談・ヒアリング等を可能な範囲で実施してください。
※事実確認にあたっては、調査方法や調査の順番などを十分にご検討ください。
また、各問題行為の有無のみならず、各問題行為（ないしは問題行為と主張されている行為）が行われるに至った経緯等についてもご確認ください。

3. 報告方法

【様式4】「反倫理行為(暴力・体罰等)に関する確認事項」の各項目について確認のうえ、ご報告下さい。

4. 今後の手続き

貴団体からご提出いただいた報告書に基づき、反倫理的行為を行った可能性が高いと判断された場合、当協会から審査対象者に対して弁明の機会を書面で付与いたします。弁明の内容を踏まえて、当協会倫理規程および登録者等処分規程に基づき当協会において処分等を検討いたします。

5. 同封資料

- (1) 相談概要報告用紙
- (2) 【様式4】調査結果報告書「反倫理行為（暴力・体罰等）に関する依頼事項」
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会倫理規程
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会登録者等処分規程、処分基準

■本件に関する問い合わせ先

暴力等相談室：《担当者》《担当者》
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORT OLIMPIC SQUARE
E-mail : cleansport@japan-sports.or.jp

公益財団法人日本スポーツ協会
倫理・コンプライアンス委員会
調査・事実認定審議会
事実調査パネル ●●●● 様

(団体名)
(役職) (氏名)

公認スポーツ指導者資格保有者に係る事実調査について（報告）

202●年●月●日付第●回JSP0相談発第●号にて貴協会から依頼のあった標記事実調査について、下記の通り報告いたします。

記

1. 審査対象者

スポ協 次郎 氏【東京都、52歳、1970年6月9日生、男性】

①公認スポーツ指導者



②スポーツ少年団登録者



(1)登録番号： 01234567

(1)登録番号： S01234567

(2)保有資格： 公認〇〇コーチ1

(2)登録単位団： 相談室スポーツ少年団

(3)有効期限： 2026年3月31日

(3)登録区分： 指導者

(4)有効期限： 2023年3月31日

2. 処分内容に関する意見（団体としての処分の要否、処分内容に関する意見等）

※特にない場合は、「なし」または「JSP0一任」と記載ください。

・資格停止「6か月」相当と思慮する。
・JSP0に一任します。

3. 調査対象事実に関する調査結果

【様式4】「反倫理行為(暴力・体罰等)に関する確認事項」を参照

4. その他、事実として認められる遵守事項の違反に関する調査結果

相談者から聞き取りを行った内容とは別に日常的な暴言も発覚
詳細は【様式4】「反倫理行為(暴力・体罰等)に関する確認事項」を参照

5. 証拠

相談者から提出された動画、診断書

6. 同封資料

- (1) 【様式4】「反倫理的行為（暴力・体罰等）に関する確認事項」
- (2) ●● (被害者ヒアリング調書)
- (3) ●● (第三者ヒアリング調書)
- (4) ●● (行為者ヒアリング調書)
- (5) ●● (証拠動画)
- (6) ●● (診断書)

■本件に関する問い合わせ先

(団体名)

(役職・担当者)

(連絡先)

TEL :

E-mail :

反倫理行為(暴力・体罰等)に関する確認事項【例】

作成日：202●年●月●日

作成者：▲山▲▲子

作成者所属：●●●協会 倫理委員長

1. 審議・ヒアリング実施状況

事実認定を取りまとめるにあたり、以下のとおり審議・ヒアリング等を実施しました。

(原則として、被害者、関係者、行為者の順でヒアリングを行ってください。)

No.	対象者	日時	場所	方法	備考
1		2021年×月×日(月) 18:00~19:00	××協会会議室	事務局会議(ヒアリングの仕方進め方についての協議)	
2	部員A(被害者)	2021年×月×日(月) 18:00~19:00	××体育館	面談	動画提出
3	部員Aの母親				被害者がまとめた資料
4	部員B(当時×年生、 ××高等学校××部 部員)	2021年×月×日(水) 11:00~12:00	××体育館	面談	
5	××高等学校学校長	2021年×月×日(水) 13:00~13:20		電話	
6	スポ協 次郎(行為者)	2021年×月×日(火) 11:00~12:00	××協会会議室	面談(オンライン)	
7		2021年×月×日(月) 18:00~19:00	××協会会議室	コンプライアンス委員会(違反行為について認定)	

2. 認定事実

貴団体として、認定した反倫理的行為を記載してください。(いつ、どこで、誰が、誰に対して、どのように、何をしたのかについて、具体的に記載してください。)

・2021年9月30日、JSPO県立スポーツ高等学校体育館で行われた、練習試合中のコートサイドにて、行為者は右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。その直後、後ずさりした部員Aに対し、さらに右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。2回平手打ちされた際に口の中を切り流血し、医師に全治10日と診断された。

3. 事実の確認

以下の点について、事実の確認をお願いいたします【記載例に斜字で例示している箇所をご記入ください】。

項目	内容	根拠となる証拠
①事案発覚経路	日本スポーツ協会暴力行為等相談窓口	
②行為者（調査対象者）	<p>■氏名 スポ協 次郎</p> <p>■地位・立場 ・ × × 高等学校 × × 部顧問 ・ × × 県 × × 協会普及委員</p> <p>■日本スポーツ協会での登録状況 日本スポーツ協会公認 × × コーチ 1 (有効期限：2025年3月31日)</p> <p>■貴団体又は貴団体の加盟団体における役職 ・ ○○県○○協会 理事 ・ ○○協会 審判員資格 ・ ○○協会 会員</p> <p>■上記役職の現在の状況 ・ ○○県○○協会 理事 辞任 (2021年○月○日付け) ・ ○○県○○協会 理事 解任 (2021年○月○日付け)</p>	
③被害者	<p>■人数 1名</p> <p>■氏名（※匿名可） 相談 花子（以下、部員Aとする）</p> <p>■地位・立場・行為者との関係 ・ 当時 × 年生 ・ × × 高等学校 × × 部部員（部長）</p>	・ 部員A供述

④行為の態様	<p>■日時 2021年9月30日(木)午後2時頃</p>	<p>・ スポ協 次郎 (行為者) 供述 ・ 部員A (被害者) 供述 ・ 部員B、C、D (目撃者) 供述 ・ 録画ビデオ (部員Bの保護者が撮影)</p>
	<p>■場所 JSPO県立スポーツ高等学校体育館</p>	
	<p>■内容 (行為の具体的態様、結果) ・ 【具体的な状況】にて、【誰】が【どんなふう】に、【誰】の【どこ】を、【どうした】。その結果【どうなった】。 ・ ××体育館での練習試合中に、コートサイドにて、行為者は右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。 ・ その直後、後ずさりした部員Aに対し、さらに右手で部員Aの左頬を1回平手打ちした。 ・ 医師に全治10日と診断された。</p>	
	<p>■行為の回数や継続性 ・ 本行為のみが認定され、他には確認できなかった。</p> <p>■行為者 (調査対象者) の認否 <input type="checkbox"/> 認める <input checked="" type="checkbox"/> 一部認める <input type="checkbox"/> 認めていない</p> <p>※1 認めていない箇所について<u>具体的に説明</u> (どの部分がどう違うのか) 被害者である部員Aは、「死ね」と言われたと主張したが、行為者は否認している。 その他の平手打ち等の事実は認めている。</p> <p>※2 認めていない箇所について<u>どのように認定したか</u> ・ Aの供述以外にAの主張を裏付ける証拠がなく、行為者が「死ね」と言った事実を認定することはできなかった。</p>	

<p>⑤行為者の動機、行為に至る経緯</p>	<p>・××体育館での練習試合中に、行為者はタイムアウトを取り、コートサイドに選手を集め指示をしているときに、部員Aがふざけて指示を聞いていなかったの で、ついカッとなって平手打ちした。</p>	<p>・スポ協 次郎（行為者）供述</p>
<p>⑥被害者の身体的負荷の程度</p>	<p><input type="checkbox"/> ①なし <input type="checkbox"/> ②痛みはあったが医療機関は受診しなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> ③医療機関で、全治「〇週間／〇ヶ月」の傷害と診断された。 <input type="checkbox"/> ④スポーツ活動の継続が困難になった／重大な後遺障害が残る傷害を負った／死亡するに至った。</p> <p>■具体的な症状とその後の状態 （診断を受けた病名・傷害名等、完治に至るまでの期間含む）はどのくらいか。 ・2回目に平手打ちされた際に、口の中を切り流血し、医師に全治10日と診断された。</p>	<p>・部員A（被害者）供述 ・写真（部員Aの保護者が撮影） ・部員B、C、D（目撃者）供述 ・診断書</p>
<p>⑦被害者の心理的負荷の程度</p>	<p><input type="checkbox"/> ①なし <input type="checkbox"/> ②嫌悪感を抱くなど苦痛を感じた。 <input checked="" type="checkbox"/> ③精神的疾患と診断された。 <input type="checkbox"/> ④スポーツ活動の継続が困難になった／重大な後遺障害が残る傷害を負った／死亡するに至った。</p> <p>■具体的な症状とその後の状態 ・練習に行きたくないと思った。 ・本行為が発生した練習試合の翌日1日だけ、学校を休んだ。 ・医師に〇〇と診断された。</p>	<p>・部員A（被害者）保護者供述 ・診断書</p>

<p>⑧スポーツ活動にどのような影響を与えたか（スポーツ活動の休止・停止の状況や所属クラブ・チーム等からの退会の有無等を含む）</p>	<p>(自由記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月練習を休んでいた。 ・部活動に行きたくないと言っている。 ・本行為が発生した2日後の××年×月×日に××高等学校××部を退部した。 ・別の指導者のもと競技を続けたいとの意向で××年×月×日に別のチームに移籍し、現在も競技を続けている(××年×月×日時点)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部員A(被害者)保護者供述
<p>⑨所属チームや周囲の者への影響</p>	<p>【 有 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所属チームが解散した。 ・被害者への暴力により恐怖を感じた部員がいた。 ・行為者が処分され指導できなくなるとチームの活動ができなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 部員B供述
<p>⑩行為者の事後の対応（反省、被害者への謝罪、示談等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・部員Aと部員Aの保護者へ、××高等学校××部の保護者会にて直接謝罪している。 ・自分の指導法について問題はなかったと主張している。 ・部員Aと行為者間で示談が成立した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポ協 次郎(行為者)供述 ・部員A(被害者)供述 ・部員A(被害者)保護者供述 ・当該学校長供述 ・示談書(写し)
<p>⑪行為者は解雇・退職等、他に制裁を受けているか（他団体の処分などを記載）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会より懲戒処分(減給10分の1、3ヶ月、××年×月×日付) ・全国高体連の処分(全国共通ルールの適用、××年×月×日付) ・当該部活動の顧問を外れており、現在も指導に関わっていない。 ・刑事処罰を受けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポ協 次郎(行為者)供述 ・当該学校長供述 ・県教育委員会の記者発表資料